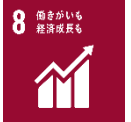


# こども・若者の自立意欲醸成プロジェクト



## 現状・課題

### ● 社会との接点の喪失

・就労意欲が低下し社会と接する意思が乏しい若者が社会問題化しており、放置すれば引きこもりにつながる恐れがある。

### ● 将来的な経済困窮リスク

・保護者の高齢化等により、将来的に生活困窮に陥るリスク（8050問題等）を未然に防ぐ必要がある。

### ● 支援の「隙間」

・就労支援機関へ行く前段階の、「対人不安」や「自信の欠如」を抱える層への寄り添い支援が不足している。

## 取組

### ● 社会参加へのきっかけ作り

- ・自立支援団体が主催するイベントの企画・運営に参画します。
- ・若者同士の交流機会を通じた対人コミュニケーションの回復を目指します。

### ● 就労に向けたステップアップ

- ・企業と連携した初歩的な就労体験（ワークトライアル）を提供します。
- ・PCスキルやビジネスマナー等の基礎訓練を実施します。

### ● 伴走型カウンセリング

- ・公認心理師等による個別相談を通じ、一人ひとりに適した自立プログラムを提供します。
- ・サポステ等の専門機関へスムーズな橋渡しを実施します。



## 寄附金の使途

専門家（公認心理師等）の人的費、交流イベント・就労体験プログラムの運営費、訓練用機器（PC等）の整備費、広報・周知活動経費（教育機関やSNSを通じた対象者へのアプローチ）等